

吹田民主商工会

いんぷおめ〜しよん



吹田市川園町20-1  
TEL (06) 6383-2211  
FAX (06) 6382-8160  
<http://www.suita-minsyou.com>  
[main@suita-minsyou.com](mailto:main@suita-minsyou.com)

仲間の輪を広げ、商売とくらしを守る年に

新しい年が幕を開けました。昨年からの続く物価高騰や、インボイス制度導入後の負担増、さらには複雑化する税務行政など、私たちは中小業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。しかしこうした困難な時だからこそ、一人で悩まず「みんなで助け合う」民商の存在が大きな力を発揮します。

「商売を続けたい」という願いを

民商では、昨年も確定申告や労働保険、融資の相談など、多くの仲間の切実な要求に応じてきました。また、高すぎる国民健康保険料の減免申請や、不当な税務調査への対応など、集まって学び、行動することで、納税者の権利を守る運動を前進させてきました。

読者・会員拡大は、私たちの要求を実現する最大の力です

政治を動かし、中小業者に手厚い施策を実現させるためには、何よりも「仲間の数」が重要です。商工新聞の購読を勧めて民商の理解者を増やし、民商の仲間に加わる人を一人でも多く増やすことは、地域経済を支える私たちの声を社会に響かせる第一歩となります。



12月28日にイオン吹田店前で民商宣伝を行いました

共済だより

2025年の年間の給付は表のとおりです。全体で50件・約200万円が給付されました。そのうち4名の方がお亡くなりになっています。ご冥福をお祈りいたします。また、入院の28件のうちケガによるものが5件、後の23件が何らかの病気によるもので、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病など生活習慣病との関係で起こる疾患の方が多々おられました。

生活習慣病は日ごろの食生活や運動などによつてある程度は予防ができるものです。民商では毎年秋ごろに健康についての講座を行っており、昨年は生活習慣病を予防する食生活と題して行いました。私たち自営業者は体が資本です。あなたも民商の健康講座に参加し健康に過ごしていきましよう。

内容	件数	金額
長寿祝金	11	550,000
安静見舞金	7	35,000
入院給付金	28	1,292,000
死亡弔慰金	4	120,000
合計	50	1,997,000

来年度国保料

負担増の見通し

大阪府国保連協が

「統一料率」の引き上げ案を提示

2025年末に開催された大阪府国民健康保険運営協議会において、次年度となる2026年度の保険料の目安、いわゆる「統一標準保険料率」の算定結果が示されました。今回の報告では、医療費の増大や後期高齢者支援金の増加を主な理由として、保険料の算定基準となる「所得割率」および「均等割額」がともに現行水準を上回る試算となっており、自営業者や小規模事業者にとつて非常に厳しい内容となっています。

とりわけ所得の有無にかかわらず家族の人数分だけ加算される「均等割」は、子育て世帯や多人数世帯の家計を圧迫し続けており、今回の提示でもその高止まり傾向が顕著です。また、所得にかる「所得割率」の引き上げは、物価高騰のなかで懸命に商売を維持している事業主の所得を直接削る形となります。

新たな負担「子ども・子育て支援金」が2026年4月から開始

今回の国保料引き上げに加え、2026年4月から導入される「子ども・子育て支援金」の新たな負担です。少子化対策の財源として、すべての医療保険加入者が負担するもので、国保加入者（自営業・フリーランス等）は月々の保険料にそのまま「上乗せ」され

ます。大阪府の算定方針では、この支援金も現行の国保料と同じく、所得に応じてかかる「所得割」と人数分かかる「均等割」の二本立てで徴収されます。政府の試算では、年収400万円の国保世帯で月額550円程度、年収600万円月額750円程度の負担増が見込まれています。なお、子育て世帯への配慮として、18歳以下の「子ども」本人に係る支援金分の均等割については全額免除される仕組みですが、その免除分を18歳以上の加入者全員で分担して支える形となります。

伝言板

年末年始の事務所休業

無料法律相談

1月15日（木）13時00分

北大阪総合法律事務所<sup>※</sup>の無料出張相談です。ご希望の方は事前にご連絡ください。

年末調整実務会

1月16日（金）19時

1月19日（月）14時

持ち物 税務署から届いた書類  
従業員の各種申告書及び控除証明書、1年分の給与明細

お買い物は地元の市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！